

八学大硬式野球部監督 新監督に新沼館氏 正村氏は亜大監督へ

八学大は19日、硬式野球部監督の正村公弘氏(60)が12月末で退任し、来年1月から現コーチの新沼館貴志



新沼館貴志氏



正村公弘氏
(八学大提供)

氏(42)が監督に就任すると発表した。来年から東都大リーグの亜細亜大監督に就任する正村氏は取材に対し、「あまり勝たせてあげられず、選手に申し訳ない気持ち。新監督の下で優勝を目指してほしい」と語った。正村氏は東京都出身。東海大浦安高―東海大を経て1986年から社会人チー

ムNTT東京で左腕エースとして10年間プレー。2003年4月に八戸大(当時)のコーチ、10年12月に監督にそれぞれ就任した。

以来、楽天で現役引退した塩見貴洋氏や高橋優貴(巨人)、松山晋也(中日)ら投手を中心に数々のプロ選手を輩出。監督として東北大学野球リーグで春季1回、秋季2回の栄冠を手にした。

新沼館氏は光星高(当時)を卒業後、八戸大で当時は愛好会だった野球部に所属し、04年から現職。取材に「大学OBとしてチームを立ち上げた当初から知っている。ここまで来られた歴史を胸に学生を指導していきたい」と意気込みを語った。(桑田友人)